# 夢よこすか 横須賀市議会議員 永井まさと 未来会議 NEWS LETTER VOL.

発行/2020年12月24日 発行者/永井まさと 〒239-0813 神奈川県横須賀市鴨居3-5-5 http://www.yumeyokosuka.com/

## 浦賀ドライドックと周辺土地 市へ無償譲渡へ

#### 価値の高い産業遺産が市に 抗体保有率0.44% 抗体 譲渡されることが明らかに

世界で5基しかないと言われているレン ガドック。そのうちの1基を含むエリアに ついて、市と住友重機械工業株式会社は、 無償譲渡の契約の調整に入ることを明らか にしました。譲渡後の利用については今後 検討していくとしています。何かを建てる には高額の土壌改良が必要であり、一筋縄 ではいかない部分もありますが、市にとっ て明るい一閃の光が差しこんだ発表です。



#### ワクチン接種の準備等に係 る補正予算成立

12月14日まで定例の議会を開会しま した。市議会では犯罪被害者等基本条例 検討協議会、基本構想・基本計画策定特 別委員会が行われ、また新たに今定例会 で子どもの権利検討協議会が立ち上がり ました。様々な問題にテーマ別に取り組 み、議会全体で条例制定等の問題解決に つなげていく仕組みが定着しつつありま

新型コロナウイルス感染症関連では、 市民に向けたワクチン接種の予算を令和 2年度補正予算として計上、令和3年度 と合わせて39億円規模の事業の一部の 13億5千万円余を議決しました。いつ 来るか、どのワクチンが来るか分かりま せんが、どのような状況でも対応できる ように計上した予算であることを確認し ました。補正の議決で、予算上ではワク チン接種体制が整ったと言えます。

# 保有者は減少

市は12月23日第2回抗体検査の結果を 発表しました。検査を受けたのは希望者の 901人。7月実施の前回は1.04%だったので、止に 感染防止に努めよう 見た目は半減しましたが、前回は無作為抽 出2千人のうちの964人の検査だったため、 単純に比較はできません。ただし、前回の 検査等での抗体保有者9人を検査したとこ ろ、抗体保有者は6人に減少していたので、 抗体の持続性について今後の推移を見守る 必要があります。

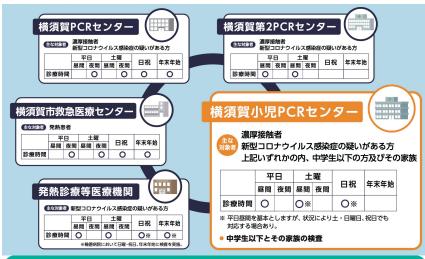
#### 検査体制が拡充

市は医師会や市内外病院と連携し、横須 賀モデルとしてPCR検査や抗原検査を受け

られる体制を拡充しました(下図参照)。 市内でも感染者数が増えており、さらなる 感染予防への意識を高めることが重要です。

# 賀詞交歓会等のイベントも中

毎年市が商工会議所、市議会と共催して いる横須賀賀詞交歓会は中止することが決 定されました。また、毎年不入斗のアリー ナで行われている成人式にあたる「新成人 のつどい」については延期が発表されまし た。節目の行事については時期をずらして もなんらかの形で実現させたいものです。 そのためにも今は感染防止に努めるしかあ りません。ワクチンが来るまでは感染者数 を抑えることでしか対策をとることができ ません。感染防止を徹底していきましょう



### 横須賀PCRセンターが新たな体制に

救急医療センター駐車場に設置されている横須賀PCRセン ターが12月中旬より新たな体制になりました。PCR検査、 抗原検査、インフルエンザ検査を行うことができます。車か ら降りなくても検査ができるドライブスルー検査も可能です。 新型コロナウイルス感染症の疑いがある方はまずは横須賀市 帰国者・接触者相談センター(046-822-4308)に ご相談ください。平日は8時30分から20時まで。土曜日、 日曜日、祝日は9時から17時まで。

